

鉄軌道における運転事故等の発生状況（令和2年度）
（富山県版）

北陸信越運輸局鉄道部

運転事故の種類別発生状況（令和2年度 富山県）

（件）

	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	合計
列車衝突	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0 (0.0%)
列車脱線	1	1	1	0	0	0	0	2	0	1	6 (2.8%)
列車火災	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1 (0.5%)
踏切障害	7	3	2	4	3	4	6	3	0	1	33 (15.6%)
道路障害	32	21	13	15	22	14	12	5	12	8	154 (72.6%)
人身障害	2	1	2	3	1	1	0	2	4	1	17 (8.0%)
鉄道物損	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1 (0.5%)
合計	44	26	18	22	26	19	18	12	16	11	212 (100.0%)

（1） 運転事故の件数及び死傷者数の推移

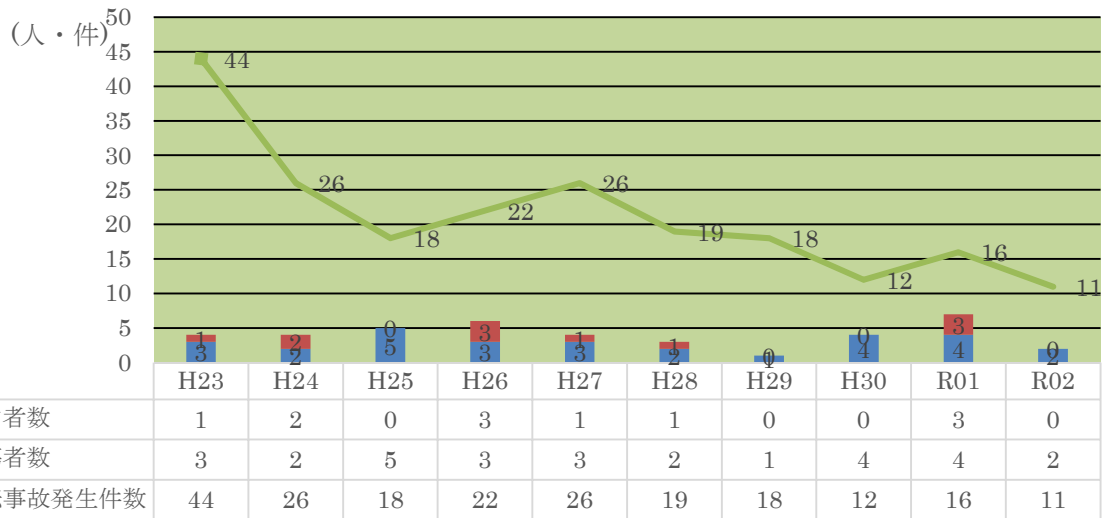
○富山県で令和2年度に発生した運転事故は11件で対前年度5件減でした。

○運転事故による死亡者数は0人で、対前年度3人減でした。

○運転事故による負傷者数は2人で、対前年度2人減でした。

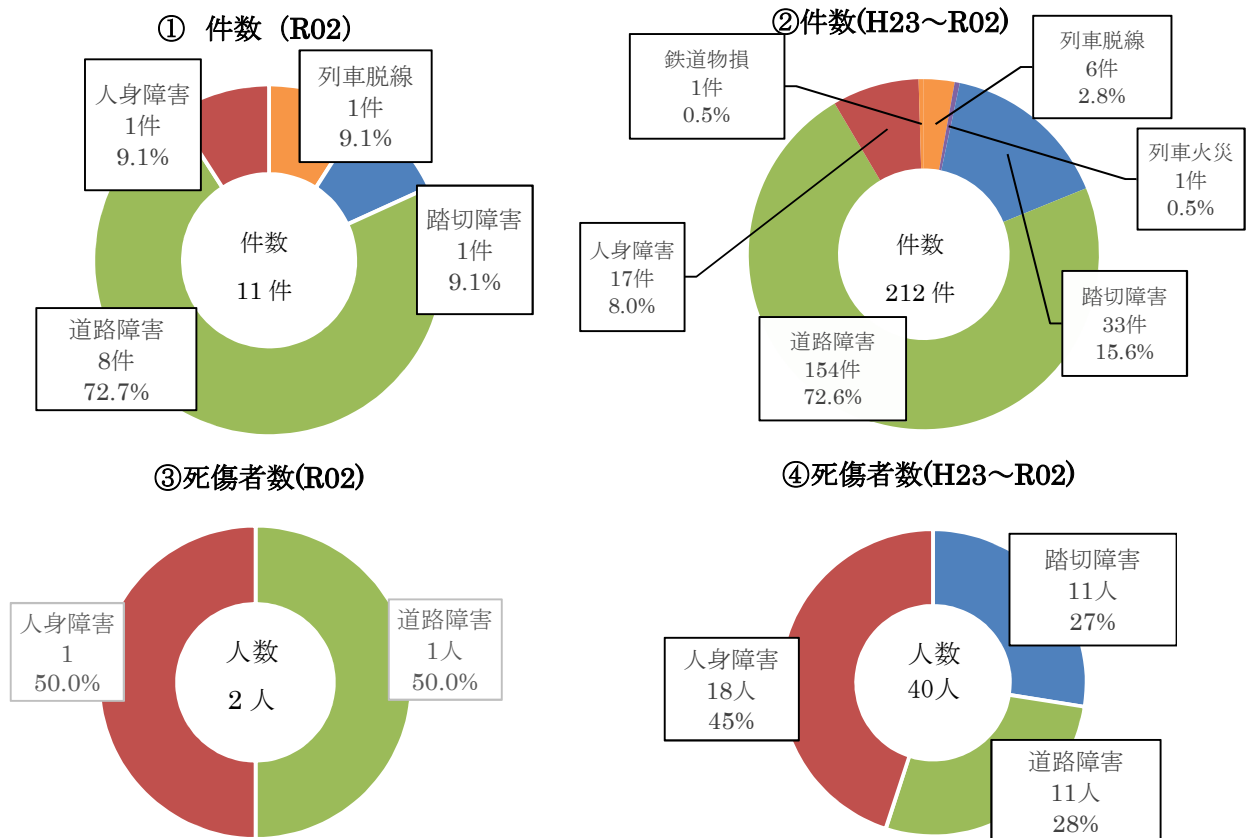
○なお、自殺を直接原因とするものは、人身障害事故、踏切障害事故及び道路障害事故に該当しません
が、一部に自殺かそうでないか判別できないものがあり、それが人身障害事故、踏切障害事故及び道
路障害事故として、それぞれ国へ報告されています。また、運転事故による死傷者数には、自殺によ
るものは含めないこととしています。

富山県における運転事故件数及び死傷者数の推移



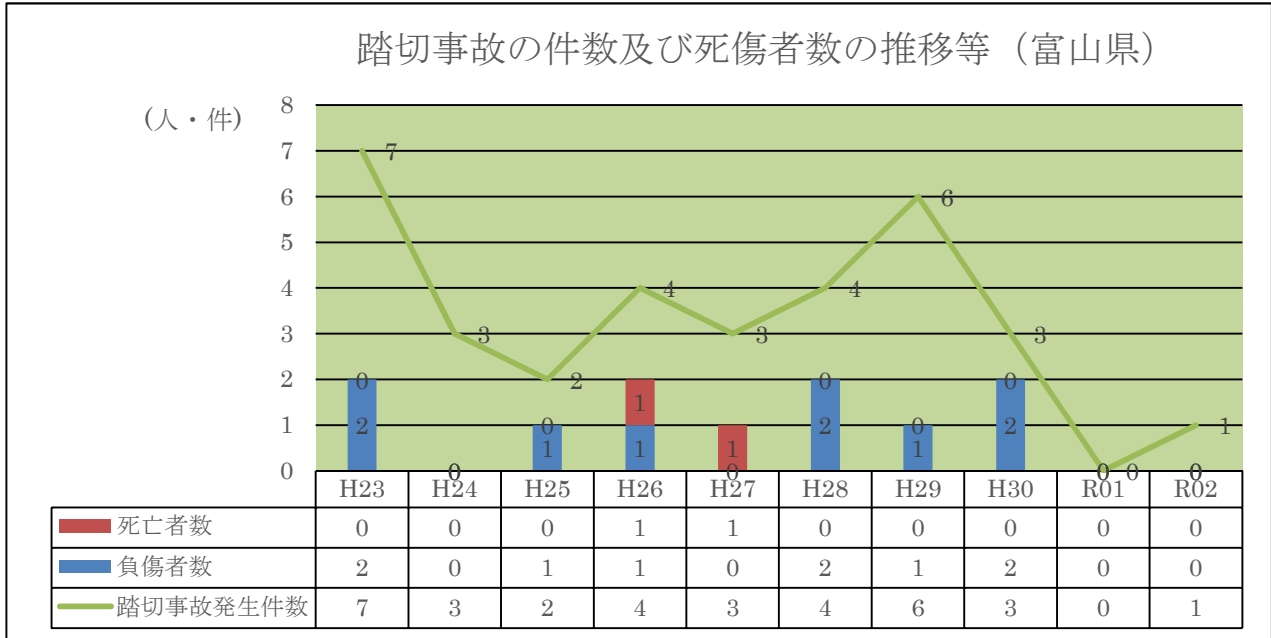
(2) 運転事故の種類別件数

○令和2年度の富山県における運転事故件数の内訳は、列車脱線事故が1件（9.1％）で対前年度1件増、踏切障害事故が1件（9.1％）で対前年度1件増、人身障害事故が1件（9.1％）で対前年度3件減、路面電車と自動車等との道路上での接触などの道路障害事故が8件（72.7％）で対前年度4件減でした。

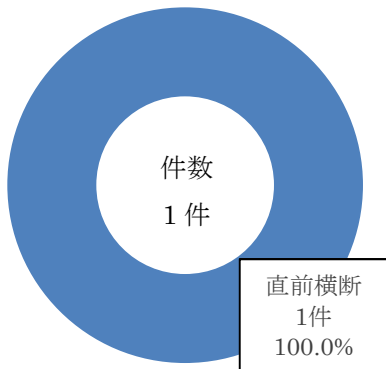


(3) 踏切事故の発生状況

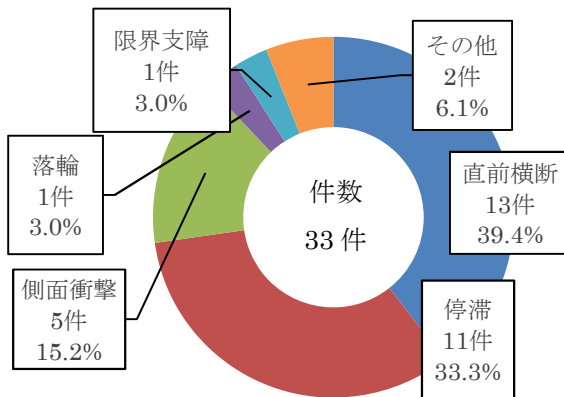
○令和2年度に発生した富山県内の踏切事故は、1件で対前年度1件増でした。



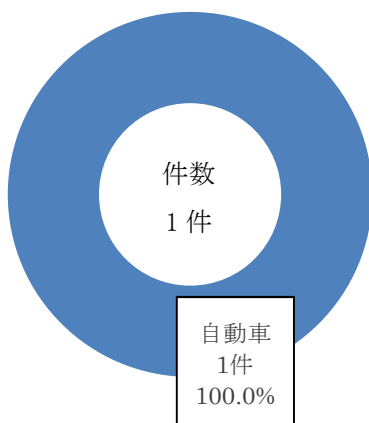
① 原因別(R02)



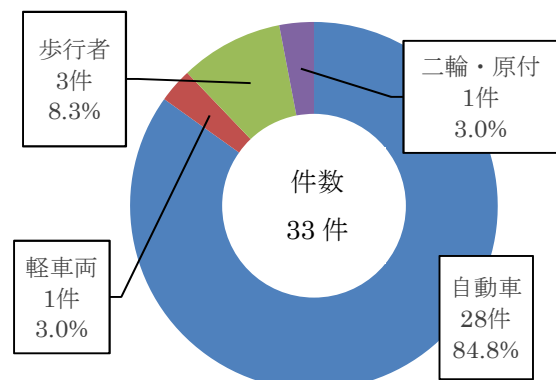
②原因別(H23～R02)

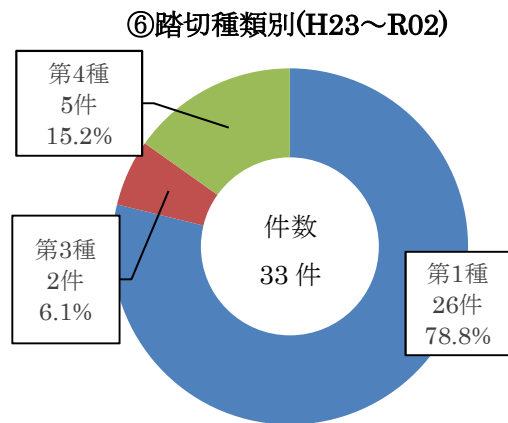
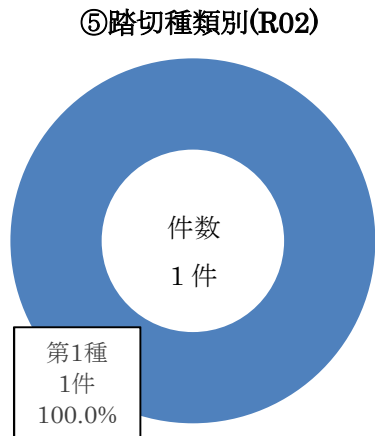


③衝撃物別(R02)



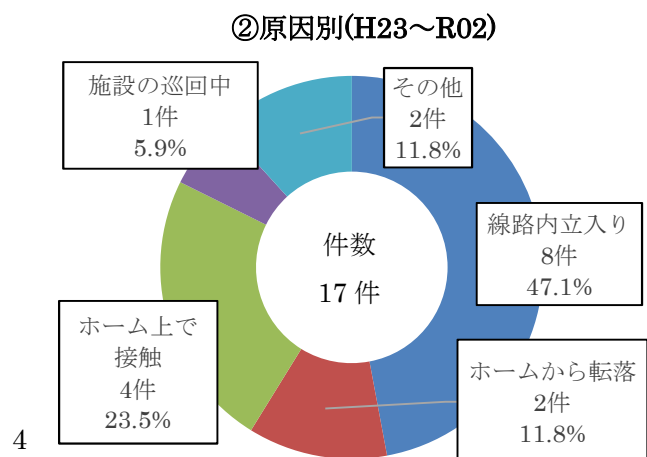
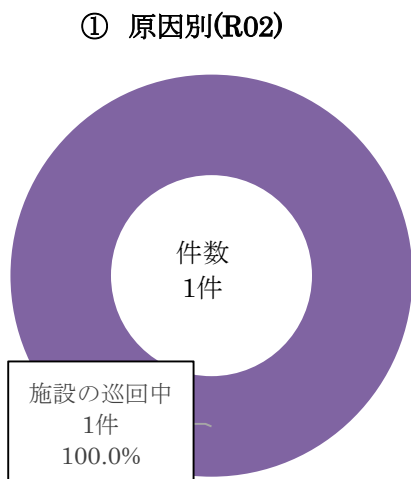
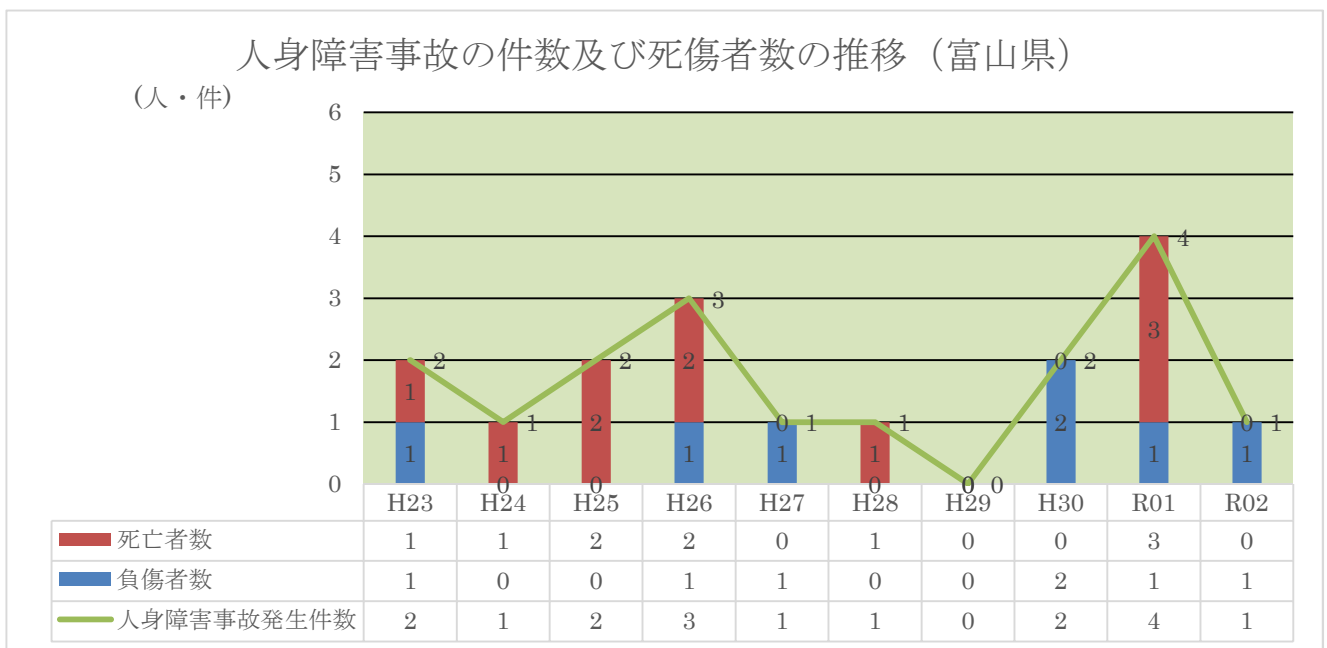
④衝撃物別(H23～R02)





(4) 人身障害事故の発生状況

○令和2年度に発生した富山県内の人身障害事故は、1件で対前年度3件減、人身障害事故による死亡者は0人で対前年度3人減、負傷者は1人で対前年度増減なしでした。



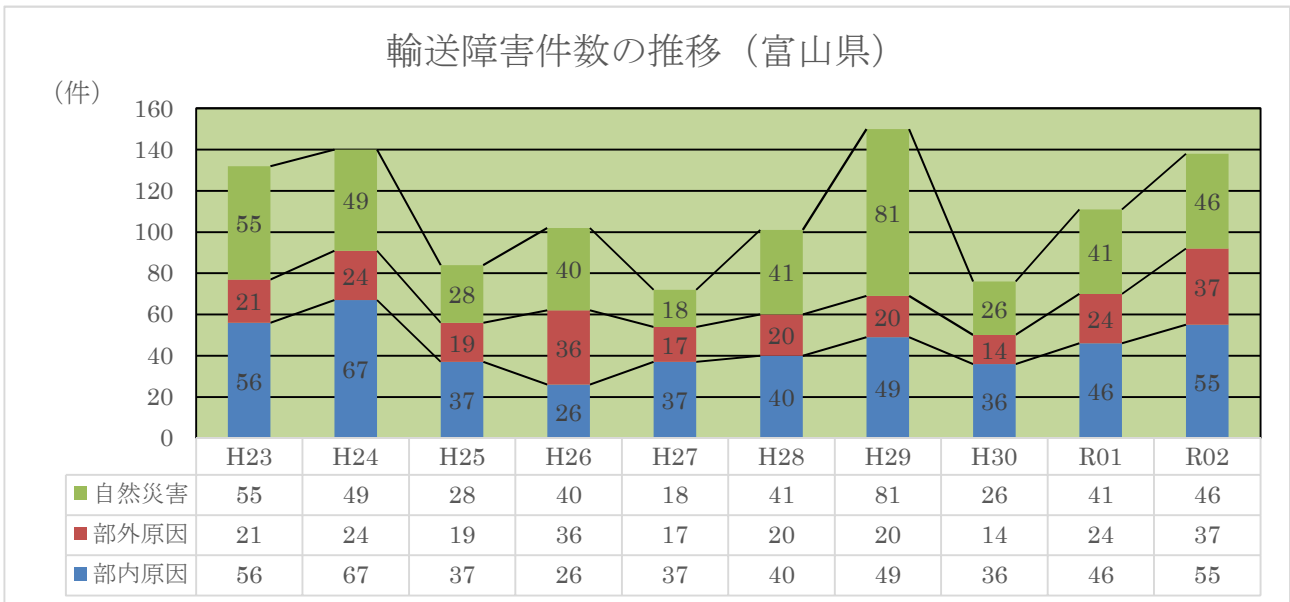
(5) 輸送障害等の発生状況

○令和2年度に発生した富山県における輸送障害の発生状況は、138件で対前年度27件増でした。

輸送障害件数の推移（富山県）

	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	合計
部内原因	56	67	37	26	37	40	49	36	46	55	449
部外原因	21	24	19	36	17	20	20	14	24	37	232
自然災害	55	49	28	40	18	41	81	26	41	46	425
合計	132	140	84	102	72	101	150	76	111	138	1106

	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	合計
インシデント	1	2	2	2	1	0	1	0	0	1	10



部内原因：鉄道係員、車両又は鉄道施設に起因するもの

部外原因：線路内立入り、動物との衝突等に起因するもの（部内原因及び自然災害以外のもの）

自然災害：風水害、雪害、地震等の自然災害に起因するもの